

熊本市地域献血推進連合協議会 活動紹介

目 次

1 設立年月・・・・・・・・・・・・・・・・	P1
2 会 員 数・・・・・・・・・・・・・・・・	P1
3 熊本市地域献血推進連合協議会参加（校区・地区）	P1
4 主な活動内容・・・・・・・・・・・・・・・・	P1
5 これまでの献血実績・・・・・・・・	P2～3
6 令和3年度（2021 年度）の事業報告・・・・・・・・	P4～5
7 令和4年度（2022 年度）の事業計画・・・・・・・・	P5～8

熊本市地域献血推進連合協議会 活動紹介

1 設立年月:昭和40年10月

2 会 員 数:熊本市内の49校区・地域(校区献血を実施しているのは22校区・地区)

3 熊本市地域献血推進連合協議会参加校区・地区(校区献血実施)

No.	行政区	校区	No.	行政区	校区
1	東区	託麻東	26	南区	富合地区
2	東区	託麻西	27	南区	城南地区
3	東区	尾ノ上	28	西区	松尾西
4	東区	秋津	29	西区	池上
5	東区	泉ヶ丘	30	西区	古町
6	東区	月出	31	西区	春日
7	東区	長嶺	32	西区	城西
8	東区	桜木	33	西区	花園
9	東区	桜木東	34	西区	城山
10	東区	画図	35	西区	高橋
11	北区	武蔵	36	西区	河内地区
12	北区	麻生田	37	中央区	砂取
13	北区	弓削	38	中央区	黒髪
14	北区	楠	39	中央区	碩台
15	北区	楡木	40	中央区	白川
16	北区	北部地区	41	中央区	託麻原
17	南区	田迎・田迎西	42	中央区	帯山
18	南区	御幸	43	中央区	出水
19	南区	田迎南	44	中央区	城東
20	南区	川尻	45	中央区	本荘
21	南区	日吉	46	中央区	向山
22	南区	日吉東	47	中央区	一新
23	南区	力合	48	中央区	壺川
24	南区	力合西	49	北区(広報日赤)	植木地区
25	南区	天明地区			

4 主な活動内容:

この協議会は各校区の自治会や民生委員、婦人会等のボランティアで構成される献血推進協議会の連合組織である。熊本県赤十字血液センターの移動採血車による校区献血の際に、校区の住民や企業、医療機関の献血への協力を得るため、事前の普及啓発や当日の熊本県赤十字血液センターへの協力や広報等のボランティア活動を行っている。

5 令和3年度の献血実績

令和3年度 校区・地区献血実施結果

月	校区・地区 献 血				
4月	城東			植木	
5月	本荘 (中止) 田迎・田迎西 (中止)	碩台 (中止)	城西 (中止)		
6月	御幸 出水2	花園	出水1		
7月				城南 北部	河内
8月	古町			植木	
9月	託麻原	託麻東 (中止)	城山 (中止)		
10月	カ合・カ合西	尾ノ上			
11月	砂取	日吉			
12月	校区での献血セミナーを随時実施(中止)				
1月				河内	
2月	出水			城南	富合
3月				北部 (中止)	

10校区12回

(他6校区6回中止)

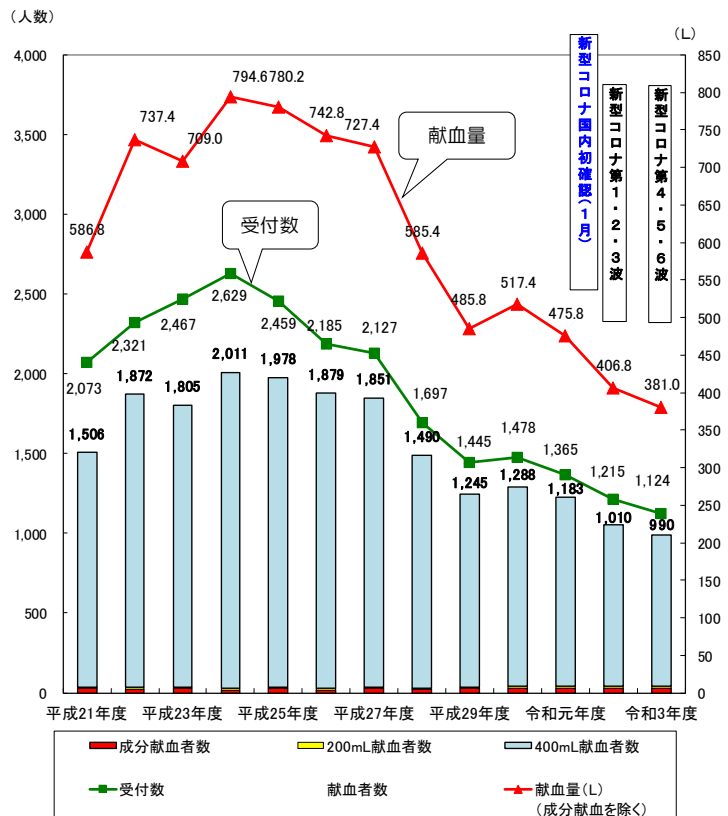
5地区8回

(他中止1回)

計15校区・地区20回

(他6校区・地区、7回中止)

令和3年度 校区献血実績グラフ



<グラフの用語説明>

献血量:採血をした血液の量です。

受付数:献血をするために受付を行った人数です。

受付後に比重不足などで実際には献血ができなかった人数も含まれます。

献血者数合計:400mL献血者数と200mL献血者数と成分献血者数を足した人数です。

<献血の種類>

全血献血(200mL献血、400mL献血):血液のすべての成分を献血する方法です。

成分献血:血液中の血小板や血漿だけを献血する方法です。

年度別校区献血実績表(平成24年度～令和3年度)

		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度	
		受付	採血	受付	採血	受付	採血	受付	採血	受付	採血	受付	採血	受付	採血	受付	採血	受付	採血	受付	採血
東 区	託麻東	58	44	52	44	42	36	45	38	43	35	36	31	34	32	36	30	中止	中止	中止	中止
	尾ノ上	85	61	72	62	54	50	62	53	53	46	44	39	46	45	45	41	51	39	37	35
	秋津	24	20	20	16	18	17	14	12												
	月出	19	14	11	8	15	10	6	4												
	長嶺	34	26	30	27	27	23	13	10	18	17										
	桜木	33	24	20	16	13	11	21	16	16	14										
	桜木東	30	22	26	19	25	18	21	19												
北 区	武蔵	52	34	40	31	28	15	50	44												
	麻生田	45	33	55	37	36	30	32	29												
	龍田	29	26	27	21	14	13	23	21												
	弓削	23	17	20	16	25	23	25	21	21	18										
	楠	28	22	34	22	30	21	17	14												
	榆木	27	20	24	20	20	19	16	14												
	城北	67	48																		
南 区	田迎・田迎西	68	55	76	53	60	53	48	42	中止	中止	70	59	57	49	50	45	65	59	中止	中止
	御幸	46	36	32	28	45	34	45	40	69	58	30	27	39	33	39	33	中止	中止	35	31
	川尻	48	33	32	27	32	30	42	38	49	43										
	日吉			47	38			55	44			59	54			45	41			63	58
	日吉東	58	51			41	38			53	50			52	48			45	41		
	力合・力合西	72	56	67	43	55	50	66	57	74	62	53	45	72	52	48	36	65	46	50	49
西 区	古町	80	62	71	58	61	55	74	70	83	77	71	62	73	70	53	45	45	40	44	42
	春日	47	35	44	37	29	26	28	25												
	城西	91	72	101	73	111	98	116	99	107	96	97	83	105	89	87	75	102	81	中止	中止
	花園	31	24	36	28	32	26	24	21	31	30	12	7	17	16	17	16	中止	中止	18	14
	城山	49	38	37	31	53	48	42	36	57	52	71	55	42	40	45	39	中止	中止	中止	中止
中 央 区	本荘	60	33	37	30	34	30	49	38	54	49	59	42	34	30	中止	中止	中止	中止	中止	中止
	砂取	43	32	39	31	30	28	28	24	34	26	27	20	29	23	22	18	22	18	22	18
	碩台	46	29	57	38	64	53	62	48	68	55	67	54	53	40	50	43	中止	中止	中止	中止
	白川	72	51	55	48	56	46	40	34	48	40										
	託麻原	60	49	41	31	38	31	36	30	34	28	27	22	18	11	22	17	21	18	46	36
	帯山	28	23	18	14	16	10	20	18	21	17										
	帯山西																				
	出水	58	44	50	39	46	38	37	33	60	52	37	29	58	46	58	46	162	128	143	120
	出水南	38	30	49	39	36	33	31	24												
	城東	119	93	121	99	126	104	140	124	130	121	196	188	208	192	225	190	182	144	242	196
小 計		1,668	1,257	1,441	1,124	1,312	1,117	1,328	1,140	1,123	986	956	817	937	816	842	715	760	614	700	599
	北部	176	134	158	130	121	107	123	106	99	80	48	42	77	66	101	94	31	26	38	37
	鮑田	37	30	59	38	45	34	49	45	33	33										
	天明	37	31	35	26	33	29	35	33	15	13										
	河内	119	102	97	87	97	89	122	104	131	112	95	82	92	77	107	88	106	97	96	90
	富合	118	97	167	143	119	102	103	93											39	33
	植木	251	191	294	247	294	256	249	221	182	164	237	214	252	223	238	210	265	227	155	143
	城南	223	169	208	183	164	145	118	109	114	102	109	90	119	106	77	76	53	46	96	88
小 計		961	754	1018	854	873	762	799	711	574	504	489	428	540	472	523	468	455	396	424	391
合 計		2,629	2,011	2,459	1,978	2,185	1,879	2,127	1,851	1,697	1,490	1,445	1,245	1,477	1,288	1,365	1,183	1,215	1,010	1,124	990

6 令和3年度(2021年度)の事業報告

1) 総会

新型コロナウイルスの感染拡大を懸念し、書面開催(集合による会議の中止)となりました。

昨年度と今年度の事業計画等の確認を依頼し、6月21日までに48の全校区会長様より、議題について承認等のご連絡をFAXや電話、郵送等でいただきました。6月24日に承認されたことを48の全校区・地区会長様へ報告しました。

2) 役員会

日 時 令和3年4月27日(火)14時00分～
場 所 ウェルパルクまもと3階会議室
出席者 役員4名
内 容 定期総会について等

3) 表彰式

日 時 令和3年11月9日(火)14時00分～
場 所 ウェルパルクまもと3階会議室
出席者 会長、副会長、会計、監事、表彰者、熊本県赤十字血液センター、医療政策課

表彰 <校区・地区>

河内地区 鶴田 明臣 会長

託麻原校区 濱 和子 会長

<地域献血推進協議会会長>

託麻東地区 塩井 土徳 会長

4) 校区献血活動

【協議会の業務】

- (1) 事前広報として、校区献血推進協議会役員及び各団体役員等により、校区内の事業所、各種団体へ献血協力を依頼しました。
- (2) 献血当日、校区のボランティアにより献血の呼びかけや、献血協力者等に啓発品等を配布しました。
- (3) 令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため6校区(本荘、碩台、城西、田迎・田迎西、託麻東、城山)と1地区(3月の北部)の献血が中止になりました。一方、出水校区は6月に2回、2月に1回、合計3回校区献血を実施していただき、大変ご尽力いただきました。
- (4) 令和2年度以降は、熊本市地域献血推進連合協議会作成のオリジナルのクリアファイル4種類(虹・花・窓・細密画)を作成し、令和2年9月から配布しており、好評を得ております。引き続き、校区・地区献血バスではない献血ルーム(下通 COCOSA、日赤プラザ)などでの臨時配布も行いながら、校区献血の拡大を図っていきます。

【熊本市の業務】

(1) 献血PR

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、さまざまな各種団体会議・イベントの開催が中止になり、献血PRを行う機会が令和2年度に続き令和3年度も少なくなりました。今後もさまざまな機会を捉え、校区献血推進協議会の活動についての説明及び協力依頼等を行っていきます。

(2) 校区・地区献血の実施日時等の広報活動

毎月、校区・地区献血が行われる地域のポスターとチラシを作成し、町内自治会等を通じてポスターの掲示及び各家庭へチラシの回覧を依頼（献血実施日の約1ヶ月前に送付。）しました。令和3年度は18校区・地区に行いました。

＊献血は、緊急事態宣言時でも継続が求められる事業になっていますが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、校区・地区献血の実施を見合わせる場所は少なくありません。

熊本市ホームページ（スマートフォン版含む）に校区・地区献血実施場所等を毎回掲載しました。

引き続き、医療機関、企業、ライオンズクラブ、市関係部署とも連携・協力していきます。

(3) 一般市民への啓発活動

ラジオ『フレッシュフラッシュ熊本』での放送や、市政だよりに献血についての啓発活動を行いました。

(4) 献血セミナー依頼

例年、高等学校などへ献血セミナーの実施や保健体育授業内での啓発、及び高校献血の復活を依頼してきましたが、令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響で実施できませんでした。

(5) その他の啓発

スマートフォン専用アプリ「熊本健康アプリ もっと健康!げんき!アップくまもと」と連携し、普及啓発を後押ししています。令和3年度は献血1回につき40ポイント付与される健康ポイントの上限回数が「年1回」から「年3回」に増えました。アプリ登録者数が増えていることもあって、献血による健康ポイント付与件数も増えており普及啓発ツールとして今後も活用します。

7 令和4年度（2022年度）の事業計画

1) 総会

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、書面による開催となりました。

令和3年度の事業報告、令和4年度の事業計画等を確認していただき、8月16日までに全48の校区・地区会長様よりご回答があり、定期総会の全議題について全48の校区・地区会長様にご承認いただきました。そして、概要を8月29日に全48の校区・地区会長様に報告しました。

2) 役員会

日 時 令和4年6月27日(月) 午前10時30分～

場 所 ウェルパルクまもと3階会議室

出席者 役員4名

内 容 定期総会について等

3)表彰式

定期総会が書面による開催となりましたので、表彰式のみを日時を設定して開催する予定です。なお、対象者等は下記のとおりです。

表彰 <校区・地区>

令和４年度は対象となる校区・地区はございません。

<地域献血推進協議会会長>

北部地区 吉永 京子 様

令和４年度 校区・地区献血予定表

月	校区・地区 献 血				
4月	城東				
5月	城西	託麻原	本荘 (中止)		
	磯台 (中止)	田迎・田迎西 (中止)			
6月	御幸	花園	出水		
7月				城南	河内
				北部	
8月	古町				
9月	託麻原	尾ノ上	託麻東		
	城山				
10月	力合・力合西				
11月	砂取	日吉			
12月	校区での献血セミナーを随時実施				
1月				河内	
2月				城南	
3月				北部	

13校区14回

3地区6回

計16校区・地区 20回

【令和４年度事業計画活動方針】

今年度も重点目標は地域の献血思想の普及と推進を図ることにより地域住民の健康に寄与することを目的とし

- (1) 献血思想の普及
- (2) 献血申込者の受付及び献血計画
- (3) 校区献血組織の育成

その他、献血制度推進に関する事業を通して献血の必要性を啓発してまいります。

しかし依然として変異を重ねるコロナウイルスによる感染拡大は献血バスの供給拠点での活動にも支障をきたし、全国的にも血液供給が定量を満たしていない現状となっています。

また去る 6 月 26 日美里町で記録した震度 5 弱の地震は「布田川・日奈久断層や南海トラフに起因する地震も何時起こってもおかしくない」との報告を想起させました。さらに今後起きるであろう、あらゆる災害に備えて献血の供給体制の確保は待ったなしです。

このような中、未だ熊本地震等により休止せざるを得ない校区やまだ活動がなされていない校区に対し復活を支援して、全校区の献血推進団体が活性化され、献血を通して「健康のお裾分けの輪」を熊本市全域に広げていきます。

4) 校区献血活動

【協議会の業務】

- (1) 事前広報として、校区献血推進協議会役員及び各団体役員等により、校区内の事業所、各種団体へ献血協力を依頼する。
- (2) 献血当日、校区のボランティアにより献血の呼びかけを行い、献血協力者等に啓発品等を配布する。
- (3) 令和 4 年度も若年層への献血を促進するため、熊本市地域献血推進連合協議会オリジナルのクリアファイル 4 種類（虹・花・窓・細密画）を作成する。過年度のように、校区・地区献血バスではない献血ルーム（下通 COCOSA、日赤プラザ）等で臨時配布することも検討し、校区献血の拡大を図っていく。
- (4) さらに、献血協力者等に配布する新たな啓発品等の作成を並行して検討し、校区献血の拡大を図る。

※協力については、各会長様の可能な範囲内とする。新型コロナウイルスの影響による実施・中止の最終判断は各会長様に委ねるものであるが、改めて各校区での積極的な実施や、中止・延期分の再計画を呼びかける。

【熊本市の業務】

(1) 献血PR

各種団体会議に出席し、献血PRを行うとともに 校区献血推進協議会の活動についての説明及び協力依頼等を行う。

(2) 校区・地区献血の実施日時等の広報活動

・献血チラシの作成及び回覧依頼

献血実施の約 1 ヶ月前に、自治会長又は文書配布者を通じて、校区・地区内の家庭へ献血実施を知らせるチラシを回覧する。

・献血ポスターの掲示依頼

実施校区・地区及び事業者へポスター掲示を依頼する。

・熊本市ホームページへの掲載

校区・地区献血実施場所等を毎回掲載する。

(3) その他市民への啓発活動

・ラジオ『フレッシュフラッシュ熊本』での校区献血についての放送

校区・地区などを計画的に巡回している献血バス（移動採血車）を引き続き啓発する。

・市政だよりへ熊本市地域献血推進連合協議会の啓発記事の掲載

熊本市地域献血推進連合協議会の活動などを引き続き啓発する。

・新たな情報発信手法（SNS など）の検討

献血啓発活動の情報を発信する新たな手法を検討する。

(4) 献血セミナー依頼

減少傾向にある若年層への呼びかけを強化するため、市内の学校などを対象にセミナー受入れを依頼する。特に、高等学校に献血セミナーの実施や保健体育授業内での啓発、及び高校献血の復活を血液センターと連携して実施する。

(5) その他の啓発

引き続き、スマートフォン専用アプリ「熊本健康アプリ もっと健康!げんき!アップくまもと」と連携し、普及啓発を後押しする。